

認 定 書

国住指第1099号
平成13年11月8日

竹村工業株式会社
代表取締役社長 竹村弘實 様

国土交通大臣 林 寛子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第2条第七号及び同法施行令第107条第一号及び第三号（屋根：各30分間）の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

FP030RF-9024

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

ロックウール吸音板裏張／木毛セメント板・野地板・塩化ビニル樹脂・金属板
葺屋根

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

別添の通り

認定区分 防耐火構造 耐火構造 屋根<30分>
商品名 ロックウール吸音板裏張/木毛セメント板・野地板・塩化ビニル樹脂・金属板葺屋根
申請者住所 竹村工業(株) 長野県下伊那郡松川町上片桐4608
(連絡先)

認定内容

認定番号

FP030RF - 9024

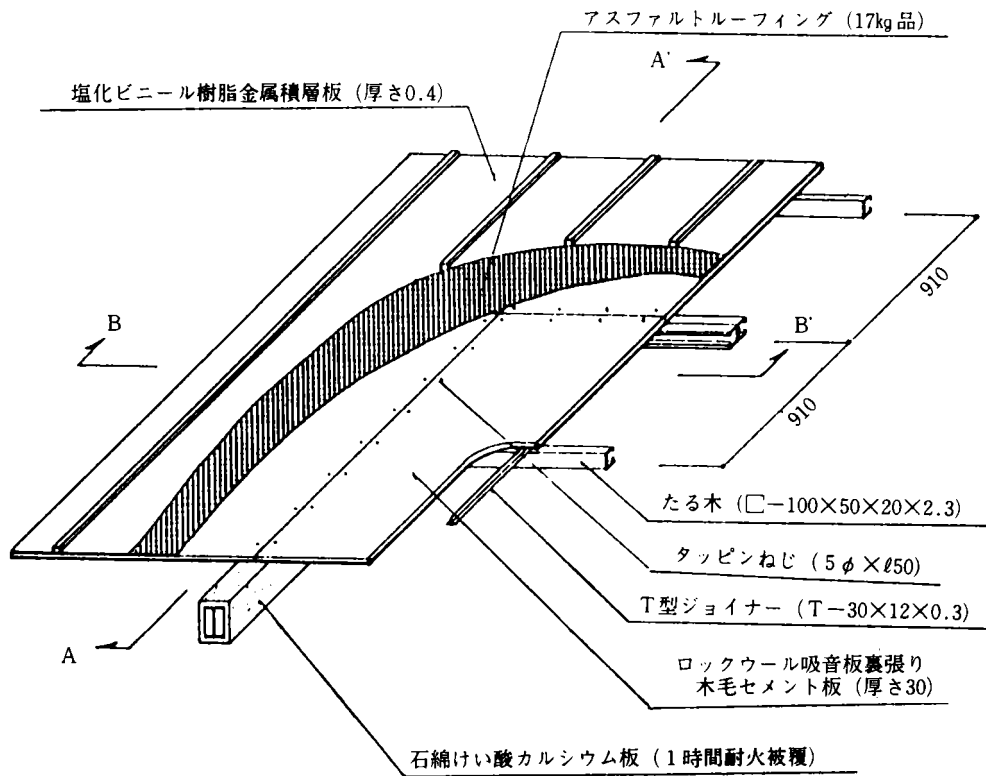
構造方法又は建築材料の名称	ロックウール吸音板裏張/木毛セメント板・野地板・塩化ビニル樹脂・金属板葺屋根
申請者名	竹村工業(株) 代表取締役社長 竹村弘實
認定年月日	平成13年11月8日

• 認定した構造内容又は建築材料の内容(寸法単位:mm)

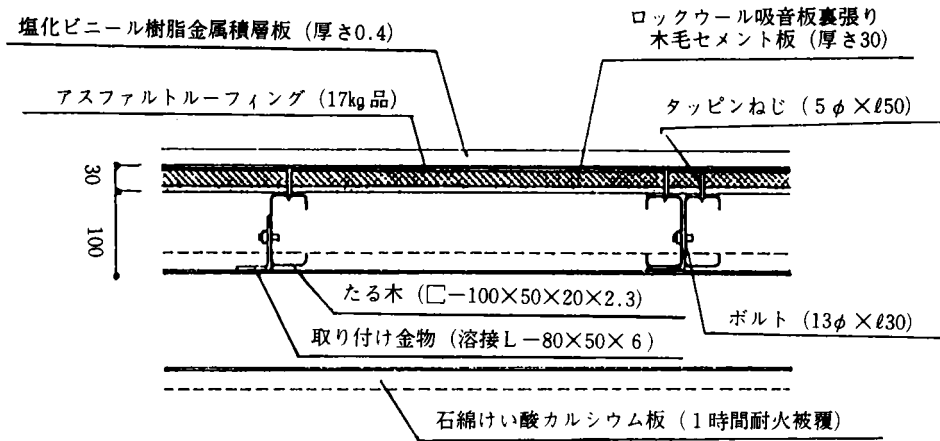
1. 部分、耐火性能の区分 屋根 30分耐火
2. 試験機関名 (財)建材試験センター中央試験所 受託番号 依試第52369号

3. 構造説明図 (単位 mm)

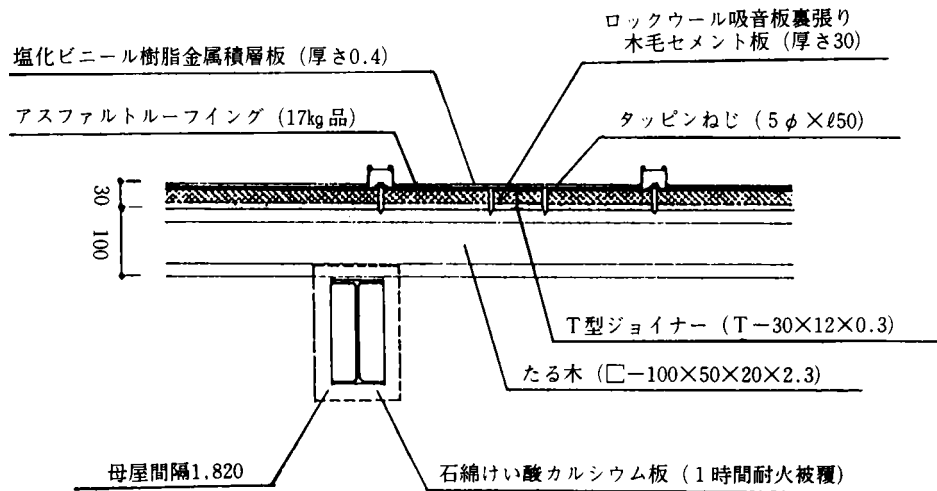
(1) 見取図



A-A'断面



B-B'断面



4. 材料等説明

4.1 主構成材料

(1) ロックウール吸音板裏張木毛セメント板

組成

(イ) 木毛セメント板 (準不燃 (個) 第2892号、準不燃 (個) 第2894号)

(ロ) ロックウール吸音板 (不燃第1021号)

(八) 接着剤

酢酸ビニル系 250g/m² (固形分)

形状及び寸法 (単位 mm)

ロックウール吸音板裏張

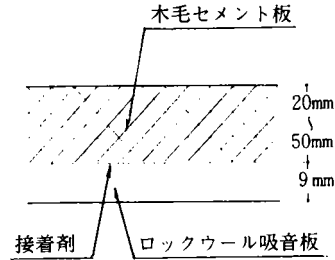
木毛セメント板

厚さ 30、35、40、50、60 (+1、-3)

幅 910 (+1、-3)

長さ 1,820 (+1、-3)

性能



(イ) 木毛セメント板タイプ

かさ比重 0.5以上

曲げ破壊荷重 厚さ30mm..... 60kgf以上 (JIS A 1408)

厚さ35mm..... 80kgf以上 (JIS A 1408)

厚さ40mm.....100kgf以上 (JIS A 1408)

厚さ50mm.....180kgf以上 (JIS A 1408)

厚さ60mm.....250kgf以上 (JIS A 1408)

含水率 15%以下 (工場出荷時)

(ロ) 高圧木毛セメント板タイプ

かさ比重 0.9以上

曲げ破壊荷重 厚さ30mm.....180kgf以上 (JIS A 1408)

厚さ35mm.....250kgf以上 (JIS A 1408)

含水率 15%以下 (工場出荷時)

(2) たる木 軽量形鋼 □ - 100×50×20×2.3mm以上

(3) 屋根葺材料 金属板・石綿スレート等の不燃材料

(4) 防水材料 アスファルトルーフィング 17kg品以上

4.2 副構成材料 (取付金具)

(1) タッピンねじ 5 ×45~75mm (JIS B 1115)

(2) たる木取付金具 L - 80×50×6mm

たる木取付ボルト 13 ×30mm

(3) T型ジョイナー T - 30×12×0.3mm (亜鉛鉄板)

5. 標準仕様 (施工仕様)

(1) 工場加工

木毛セメント板 (20~50mm) にロックウール吸音板 (9mm) を接着剤にて貼り合わせる。

(2) 現場施工

下地

(イ) たる木取付金物 (L - 80×50×6mm) を、たる木間隔が910mm以下になる様に電気溶接で取り付け。

(口) たる木(□ - 100×50×20×3.2mm)をたる木取付ボルト(13 ×30mm)を用い、たる木取付金物に取り付ける。

(ハ) 母屋は1時間耐火被覆を施す。

但し、平成12年建設省告示第1399号第四第三号二の規定に該当する場合は耐火被覆をしなくてもよい。

野地板の取り付け

(イ) ロックウール吸音板裏張り木毛セメント板(30~60mm)を所定の位置に合わせる。

(ロ) 縦方向の目地にはT型ジョイナーを使用し、横方向の目地は突付とする。

(ハ) タッピンねじ(5 ×45~75mm)にて端部から100mm以内の内側を、300mm以内の間隔でたる木に留め付ける。

屋根葺

(イ) アスファルトルーフィング(17kg品)を重ね代100mm以上取つて敷き込む。

(ロ) 屋根葺は金属板、石綿スレート等の不燃材料とする。

6. 留意事項

(1) 製品の運搬に際しては、破損・水漏れ等のないように十分注意すること。

(2) 衝撃を与えないよう取り扱うこと。

7. 付帯条件 な し